

よなご傾聴しあわせの会



●所在地 米子市東福原3-6-36 ●代表 岡田 浩

どんな団体？

傾聴ボランティア活動は平成18年山陰で最初に米子で活動を開始。当時は誰からも認知されず、地道に活動を続け平成21年8月仲間4名で「よなご傾聴しあわせの会」を結成。以来鳥取県下全域に傾聴ボランティアの普及と仲間募集をして活動を続行。今話す機会がなく寂しさや悩みで苦しむ人達の話聴き、心を癒し元気と生きる勇気を取り戻して安心して暮らせる社会の実現を目指して活動に尽力しています。



主な活動内容

高齢者施設や個人宅にお伺いして「お話し相手」の傾聴ボランティア活動をしています。施設や各地域社協、包括支援センター、ケアマネジャーなどから依頼を受け活動しています。この活動は人の心に接する大切な活動ですので事前に養成講座を受講し活動します。学んだ傾聴のスキルを身につける為にフォローアップ研修は欠かせずこれらの講座の年一回の開催は必須の要件と言えます。



メッセージ

コミュニケーション不足の現代。話す機会がなく独りで抱え込んだ悩みは大きくなるばかりで、破局へ一直線です。人は話す事で心が軽くなり生きる力を取り戻します。相手の喜びは活動者自身喜びとなり自己達成感という最高の幸せとなります。

傾聴ボランティア活動は人への奉仕活動のみではなく自分自身の生きる糧となり、生き生きとした人生を手中におさめる絶好のチャンスです。

参加するには

- ① 県社協に連絡して傾聴ボランティア養成講座の開催予定を確認して下さい
- ② 参考図書（鳥取・米子ボランティアセンターで無料で貸出しています）
A 傾聴ボランティアのすすめ b 一目でわかる傾聴ボランティア
C 一日5分 成功する話の聴き方を講読してください
- ③ 近くの傾聴ボランティアグループに連絡して、先輩と共に活動をしてください
- ④ 傾聴ボランティア養成講座を受講してください



あなたの「お話し」聴かせてください


わたしたちは
傾聴ボランティア「よなご傾聴しあわせの会」です

わたしたちに、色んなお話を聴かせて頂けませんか。
どんな話でもけっこうです。

今までの経験や体験、そして今の思い、心境、お気持ち、
辛かったこと、嬉しかったこと。

お話されることによって、お気持ちが軽くなったり、
気分が明るく楽になったり、希望が見え、元気が湧く、
そして、毎日を穏やかに過ごせる。

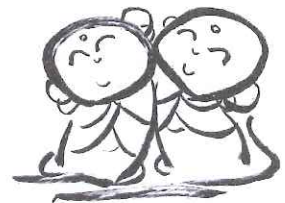
そんな風になっていただくのが、わたしたちの願いです。
辛いことは半分に、嬉しい楽しいことは何倍にも味わえるよう
分かち合いましょう。
大丈夫、一人じゃないです。わたしたちが一緒です。



「よなご傾聴しあわせの会」の紹介と活動内容

わたしたちは「傾聴」について養成講座を受講し、トレーニングをしています。
高齢者施設や個人宅を訪問して、皆様のお話を傾聴しています。
もちろん秘密厳守で、その義務について十分認識を持っています。
特定の思想・宗教・政治活動など、一切関係ありません。

お電話もごえんりよなく どうぞ！



よなご傾聴しあわせの会 0 8 5 9 - 3 4 - 2 5 5 2

米子市ボランティアセンター 0 8 5 9 - 2 3 - 5 4 5 5